



長野県・八千穂高原の白樺林 5×7 300ミリ

ポイントの掴み方 人それぞれに

会長 鈴木 克彦

☆ 撮影会に参加して同じ場所で「いざ撮影を！」となった場合、絵柄は人それぞれに違います。何故なのでしょう？ 絵心、感性、好み等により、フレーミング（構図）の捉え方はまちまちです。当然レンズの選び方も違ってきます。そこに個性が現れてきます。

さて、そのポイントは何処にあるか、何処に持ってくるかでも、作品の出来不出来が分かってきます。パッと見て「このフレームで行く」と決めてから「さて何処にポイントを置くか」では勝負になりません。“最初にポイントありき”から始まります。ここが又はこれがポイントだ！と思ったところから、フレーミングの作図に入ります。

ポイントを最大限に生かすためには レンズの選定です。（前々回で述べたように）『日本大判写真展』では2:3のフレームが要求されます。それを念頭に置いてレンズを選びます。

次に ポイントの位置です。絵画で言う所の“黄金比”を頭に浮かべてポイントの位置を確認してから撮影準備に入ります。作品を見る場合に 最初に目線（視線）が向かう処です。自ずとポイントから放射状に流れるように構図されていけば落ち着いて観賞されることでしょう。

右図のような 透視枠を作って 景色を眺めることによって ポイントの掴み方 レンズ選定の参考になります。



日本大判写真展 2017 作品選考の進捗状況について

運営委員長 田中 明

いよいよ秋本番の撮影シーズンとなりましたが、会員各位には体調等に留意戴き撮影にお励みください。

10月研究会でも、多くの会員の皆様にご出席戴き、また全国各地より多くの出展希望作品をお寄せ戴き、無事、最終の出展作品審査を完了することが出来ました。**(全てのノミネート作品は、協会のHP上で確認戴けます)**

10月の最終出展作品選考会において、以下の会員の作品が出展候補作品としてノミネートされました。おめでとうございます。

- ・玉田 勇：自由1点
- ・安達 正樹：モノクロ1点
- ・池村 勝治：自由3点
- ・植村 誠：自由1点
- ・植村 真弓：自由1点
- ・楳垣 茂：自由1点
- ・垣内 晃：モノクロ1点
- ・佐藤 静雄：課題1点
- ・酒井 健一；モノクロ1点
- ・澤田 平司：自由1点
- ・鈴木 克彦：自由2点
- ・高須 秀峯：自由2点
- ・高田 幸二：自由1点 課題1点
- ・高橋 正美：自由3点
- ・滝澤 英雄：自由1点 課題1点
- ・田中 明：自由1点
- ・棚瀬 守：自由1点
- ・鶴見 成雄：自由1点
- ・野中 道弘：自由1点
- ・橋本 雅由：モノクロ2点
- ・長谷川浩常：自由2点
- ・長谷川義處：自由1点
- ・秦 正則：自由1点
- ・早間 義高：自由1点 モノクロ1点
- ・広木 孝一：自由1点
- ・前田 宗彦：課題2点
- ・森 和彦：自由1点
- ・安川 悟：自由1点 課題1点
- ・米本 雅男：自由2点

・和田まさひろ：自由1点
以上30名、自由作品32点、課題作品6点、モノクロ作品6点のノミネートを完了しました。10月までの3回の選考会で、最終的に会員46名（内1名作品待ち）の自由作品51点、課題作品19点、モノクロ作品22点、合計92作品のノミネートが完了致しました。2017展の会員展出展作品数は、自由・課題で56点、モノクロで16点の合計72点程度と予想されます。

なお、10月選考会までに展出作品のノミネートを済まされた方も、11月の最終展出作品確認会での追加作品提出又は差替が出来ます。力作が撮れましたら、**事務局宛に11月15日(火)までに**作品を送付下さい。11月研究会で追加の作品審査を行います。

また、2年先の話ですが、2018展 京都展の代替会場については、神戸市中央区元町の兵庫県民会館に絞って2018展 神戸展として会場の確保に務めております。2019展の代替会場については、11月1日に原田の森ギャラリーへ訪問し、2019展の会場確保に向けて打合せを行う予定です。

※※※※重要なお知らせ※※※※

展出作品の原板フィルムと データシートの提出のお願い

事務局 松本 憲治

10月までの3回の展出作品選考会において展出候補作品にノミネートされた会員へは、ノミネート作品の一覧表を同封致しましたので、各自ご確認下さい。

作品がノミネートされた会員は、各自でノミネート作品の中から最終展出作品を決定の上、今月号に再度同封のデータシートに必要な事項を全て記入の上、原板フィルムと共に『事務局宛に11月15日(火)まで到着』するよう送付するか、もしくは11月研究会にて提出戴く様、お願い致します。

11月研究会で展出作品の差替えをお考えの方も、**必ず『ノミネート済み作品の中**

から出展作品を選び、データシートと共に原板フィルムを提出』して下さい。11月研究会で差替え希望作品の出展が承認された場合、提出戴いたノミネート済み作品は返却致します。

※※※※※※※※※※※※※※※※※※

11月研究会開催のお知らせ

研究会担当 垣内 晃

10月研究会を、下記日程で開催致します。
会員の皆様、奮ってご参加下さい。

日時：11月19日(土) 13:30~17:00

場所：大阪・南船場 大阪写真会館

5階会議室

内容：

1. 出展候補作品の差替えと最終作品確認
11月研究会の『最終出展作品確認会』では、出展作品の最終原板確認とノミネート済み作品の別作品への差替審査だけを行います。今年度から11月研究会だけに作品を提出し、出展審査を受けることは出来ません。この点、ご注意下さい。

2. モノクロ出展作品の出展審査

モノクロ作品については、11月研究会において新規の作品審査を継続して受け付けます。なお、モノクロ作品の審査は、11月研究会が最終審査となりますのでご注意下さい。

モノクロ作品の『出展用全紙プリントの提出期限』については、別途12月号にて連絡の予定です。

会員の皆様より、多くの作品をお寄せ戴きます様、宜しくお願い致します。

開田高原撮影会を終えて

企画担当 鈴木 克彦

10月21日~23日の2泊3日の撮影会です。久しぶりの連泊でしたが、関西から8名、名古屋から3名計11名の参加でした。御岳山麓は

思った以上に紅葉が始まっており、各人それぞれに撮影を楽しまれた様です。



宿泊はペンションビューおんたけ(22日朝)

初日は木曾馬の里13:30集合でしたが、大方のメンバーは早朝より集まり、各自撮影を。皆が揃ったところで開田高原入口の白樺林の撮影に入りました。

2日目早朝撮影は、ビューおんたけより3分の地。黎明の御岳山を狙いますが、ガスのためモノにならず(残念!)



待てども思うように御岳山は姿を見せてくれず…

午前中は日和田高原の白樺林に挑戦です。十分に撮影を楽しんだ後、1泊2日組もあり、ここで自由解散に。

この後、『スキー場より乗鞍岳遠望を』と向かいましたが、やはりガスに阻まれ撮れず。諦めよく温泉施設(やまゆり荘)と洒落込みました。

3日目は、同じく黎明の御岳山撮影に再挑戦!大当たりです。が、その後天候が落ち着かず、なかなか思うようには行きません。

朝の記念撮影のあと自由解散にして、各人思い思いの撮影地に飛びました。木曾馬の里

再挑戦組、再度 日和田高原や、御岳ロープウェイ頂上からの乗鞍岳撮影（垣内、末永組）や、王滝村周辺コースなど、それぞれに3日間を過ごしました。



23日朝 名古屋の箕浦さんを迎えて記念撮影

私は日本海経由で帰りましたが、途中、東尋坊、越前海岸等いくつかのポイントがありましたが、強烈な風にあおられて三脚も立てられずにデジカメで終わりました。

11月研究会で皆様の作品を拝見出来るのを、楽しみにしております。

参加者各位、お疲れ様でした。感謝！

※※※※重要なお知らせ※※※※

2017展 公募展応募作品の審査日程

展覧会実行委員長 田中 明

下記の日程にて、2017展 公募展応募作品の審査を行いますので、運営委員、実行委員並びに名古屋支部四役の方々は、万障繰り合わせの上、ご出席戴きます様、お願い致します。

日時：11月26日（土）10:00~17:00

場所：高槻市市民会館 201号室

（現代劇場の隣です）

集合時間：9:50に市民会館建物の入口前

昼食：12:00~13:00 会館内レストランで

運営委員、実行委員及び、名古屋支部四役

の皆様へは、J 最寄り駅から

の案内図を同封致しますので参照下さい。

※※※※※※※※※※※※※※※※※※

※※※※重要なお知らせ※※※※

2017展出展諸費用について

会計 橋本 雅由

いよいよ2017展の展出作品を決めて頂く時期となりました。2017展出展審査の結果、作品がノミネートされました会員の方へは、「ノミネート作品の一覧表」を同封致しますので、各自、ご確認下さい。

例年と同じく、2017展でも複数の作品がノミネートされた会員が多数おられますので、出展に関する規定と出展に係る諸経費について、以下の通りご連絡致します。

2017展においても、例年と同じく、各会員が出展できる作品数は、

1. 自由、課題の両部門で合計2点までです。
2. 同一部門に2点出展する場合は、出展する作品サイズは、1点は四全倍、もう1点は全倍にして戴きます。
3. 自由と課題に各1点ずつ合計2点出展の場合は、作品サイズは自由です。
4. モノクロ部門は、自由・課題の部とは別に、『最大2点まで出展』できます。出展料は2点まで作品1点として計算します。

以上の出展規定に基づき、『出展作品の作品サイズと点数別の出展諸費用の一覧表』を作成致しましたので、出展候補作品にノミネートされた会員の方に同封致します。

自由・課題部門で2点出展される場合、出展諸費用もかなりの金額となります。ついては、この一覧表で各自の出展諸費用の総額をご確認頂いて出展作品数を決め、所定の日までに出版諸費用のお振込みを完了戴きます様、宜しくお願い致します。

基本的に、出展諸費用は『一括して12月25日まで』にお振込みをお願い致します。分割してお振込み戴く場合は、入金集計処理の関係から

1. 12月25日までに作品制作費を振り込む
 2. 1月25日までに残りの出展料と作品集制作費の合計額を振り込む
- の2分割でお振込みをお願い致します。

